

「脱原発アート展in京都」作品募集のご案内

福島原発事故から2年半が過ぎた今も4号機使用済み核燃料プールの問題等は解決せず、放射性物質に汚染された地下水が海に流出し海洋汚染が問題となっています。

また福島県による甲状腺検査ではこれまでに12人が甲状腺がんと診断され甲状腺がんの疑いのある子どもも15人にのぼり被害は拡大の一途をたどっています。

その様な中、政府は再稼働に向け刻々と準備を進め事態はますます深刻な状態となっています。

原子力発電は一度事故が起きた際には甚大な被害をもたらす事を私たちは身をもって経験しました。

ウラン採掘から発電、廃炉に至るまで常に核のゴミは発生し、10万年以上も放射能汚染を続け、地球上のすべての生命への畏敬を根こそぎ壊してしまいます。

このような核産業は私たちには必要ありません。

今、私たち物作りは、脱原発や放射能汚染をテーマにした作品を携え、作家とギャラリーが共に行う“アートによる脱原発デモ”として、日本国内はもとより世界に向けて発信していきたいと考えています。

是非ご参加くださるようお願い致します。

■作品は脱原発や放射能汚染を表現した作品（陶器、絵画、彫刻、金属、木工など）を募っています。

■作品は販売可能なもの。また運送簡易なもの。

■作品は一人1～20点まで（参加人数、ギャラリーにより変動）、価格は各自付けてください。

■作品売上の10%を“脱原発アート展”事務局費（DM製作、通信費等）とさせていただきます。

■作品売上の掛け率は各ギャラリーにより変動します。（作家取分40～60%）

■作品搬入、搬出運送費は原則作家負担とさせていただきます。

■このアート展は販売利益のみを追求するものではありません、作家とギャラリーが共に行う“アートによる脱原発デモ”です。ご理解いただけますようお願いいたします。

■「脱原発アート展in京都」

「堺町画廊」 2012年9月24日～29日

京都市中京区堺町通御池下ル Tel075-213-3636

開催可能なギャラリー募集中です。ご存知のギャラリー等ありましたらご連絡ください。

☘ “脱原発アート展”事務局

大泉 讚 0572-69-2157 ohizumisan@hotmail.co.jp

池田匡優 0224-69-2508 emishigama@gmail.com